

硝酸態窒素除去装置

ピュアンフナー[®]

おうちの水道局



「硝酸態窒素でお困りではありませんか？」

●硝酸態窒素とは何？

化学肥料や農薬、家畜の糞尿、生活排水が、土中で微生物などにより分解され、さらに酸化されると硝酸態窒素へと変化します。そして地下水に侵入し、私たちの生活まで到達するのです。

(硝酸性窒素と亜硝酸性窒素の事をまとめて硝酸態窒素と言う)

●硝酸態窒素を飲用すると？

体内に硝酸態窒素を含んだ飲料水が入ると、血液中でヘモグロビンと結合し、酸素を運ぶ能力のないメトヘモグロビンとなり、酸欠状態（チアノーゼ）、疲労、頭痛、めまい等の原因になると言われています。

特に高濃度の硝酸態窒素を含む水は、乳幼児の健康に重大な影響を及ぼすと言われています。

●水道法による水質基準

硝酸性窒素、亜硝酸性窒素 10mg/l 以下である事。

●装置の特性

- 水中に含まれている**硝酸態窒素**のみを除去します。
(単床タイプ PSM18S、28S型)
- 水中に含まれている**硝酸態窒素**に加え**硬度成分**も除去します。
(混床タイプ PSM28W型)
- イオン交換方式の採用により、食塩水にて再生し、繰り返し使用する事が出来ます。
- 電子タイマーによる自動再生の為、安全で簡単、しかも運転コストがわずかですみます。
- 大型機種もご用意できますので、ご相談ください。

硝酸態窒素除去の仕組み

硝酸態窒素は、水中では陰イオンとして存在します。それをイオン交換樹脂に通水すると硝酸態イオンは、塩化物イオンとのイオン交換反応によって除去されます。イオン交換反応が終結しイオン交換能力がなくなると、再生が必要になります。再生には、食塩水を使用します。



MARUYAMA MFG. CO., LTD.

水処理技術と品質

